

議案第3号 2024年度(令和6年度)事業計画(案)について

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行された令和5年5月以降、様々な活動が再開されております。

本年度は、コロナ禍で停滞していた活動を活性化させるため、『元気が出る交流会』を実施し、会員・外国人・市民の交流・懇親を深めたいと考えております。

また、全体的には、「(1) 外国人市民に対する支援」、「(2) 市民の国際交流活動に対する支援」、「(3) 海外諸都市との国際交流」、「(4) 講座・講演会等の実施」、「(5) 情報の取集及び提供」を柱に事業を進めてまいります。

特に、外国人にとって言葉の壁は、生活を円滑に営むうえで大きな課題であり、慣れない日本の地で生活の利便性が向上するよう、結城市・結城日本語教室「のびる会」と連携して、生活全般にわたって支援を進めてまいります。

2. 事業内容

(1) 外国人市民に対する支援

外国人が日常生活で、不便を来たさないように、結城市・結城日本語教室「のびる会」と連携し支援します。

① 日本語教室への支援【結城日本語教室のびる会 主催】

② 相談窓口の開設【市事業】

国籍等を問わず、生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し、アドバイスや情報を提供します。

③ 情報の提供【市と連携】

情報提供（市ホームページ・市窓口）



(2) 市民の国際交流活動に対する支援

外国人のためのボランティア活動が円滑に進められるよう、当該団体等に支援を行います。

市民と外国人を対象とした交流事業を計画し、多文化共生の充実を図ります。

① ボランティア団体への支援

外国人に日本語指導や生活支援等を行っているボランティア団体・組織に対し、支援を行います。



② 交流事業の開催

外国人市民（小中高校生と家族）・市民・会員交流事業



（3）海外都市等との国際交流

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市であるタイ王国メーサイ市及びベルギー王国メッヘレン市等との交流を深めます。

（4）講座・講演会等の実施

国際交流及び世界の文化などについて、理解を深めてもらうため、世界の文化や慣習をテーマにした講話や講座を開催し、市民の理解を深めます。

（5）情報の収集及び提供（市と連携）

国際交流等に関する図書、資料等を収集し、市民や外国人に情報提供をします。協会だより、ホームページなどにより、情報の発信に努めます。

以上、提案いたします。

令和6年9月27日

一般社団法人 結城市国際交流協会
会長　臼井 平八郎